

「ハートのある植物展」ではハート形の葉を持つ植物で作ったリースを展示した(昨年9月、草津市で)



草津・公園みずの森
恋人の聖地審査員賞

ハート形植物展評価

草津市の市立水生植物公園みずの森が「第4回恋人の聖地 観光交流賞」の審査員賞に選ばれた。同園はハート形の植物を集めた企画展を開くなどしており、NPO法人地域活性化支援センター(静岡市)から「恋人の聖地サテライト」に認定されている。

同賞は2006年から、恋人の聖地の認定事業を進める同NPOが主催。今回は全国224団体のうち、同園の指定管理者「近江鉄道ゆうグループ」など71団体が応募し、10団体を交流賞に選定。その中から大賞や審査員賞を決めた。5月29日に東京で授賞式があり、小田貴志園長が出席した。

同園では昨年7月、市花道協会などと連携して華道家の假屋崎省吾さんによる

生け花展を開催したり、「ハートのある植物展」や、園内でのガーデンウェディングを催したりと、植物園ならではの企画を展開したことが評価された。

5月31日に橋川渉市長に受賞を報告した小田園長は、「以前よりカップルの来園が増えている。今後も出来ることを一つずつやっていきたい」と抱負を語った。